

龍馬と学ぼう

日商簿記2級

日商簿記2級フリーテキスト講座

<商業簿記8> 試用品販売と割賦販売

全5枚



弥生カレッジCMCのフリーテキスト講座（無料動画で公開中）

1. 試用販売

先日の委託販売の処理方法は手許商品区分法という方法でした。

試用品にも手許商品区分法はあるのですが、対照勘定法という処理方法もあります。

では、見ていきましょう。手許商品区分法と対照勘定法を両方記します。

	手許商品区分法（都度法）	対照勘定法
スーパー肩こり解消機 10個を@5,000円で 掛け仕入した	仕入 50,000 / 買掛金 50,000	仕入 50,000 / 買掛金 50,000
顧客10人にスーパー肩 こり解消機（原価@ 5,000円、売価@ 10,000円）を試送し た。	試用品 50,000 / 仕入 50,000 	試用販売契約 100,000 / 試用仮売上 100,000
6人から買取の意思 表示があり、2人は 返送してきた。	売掛金 60,000 / 試用品売上 60,000 仕入 30,000 / 試用品 30,000 仕入 10,000 / 試用品 10,000	売掛金 60,000 / 試用品売上 60,000 試用仮売上 60,000 / 試用販売契約 60,000 試用仮売上 20,000 / 試用販売契約 20,000
決算日になったが2 人から、もう少し使 わせて欲しいとの事 だった	仕入 10,000 / 試用品 10,000 試用品 10,000 / 仕入 10,000 （この仕訳は相殺して行わないケースも あります）	試用品 10,000 / 仕入 10,000 （※この仕訳をしないと、在庫も原価に算入され てしまいます）

講座では、Tフォームを加えて説明します。

対照勘定のルール

- ①備忘記録（メモ）
- ②売価で仕訳
- ③仕訳は必ず同じ科目（対照で）

横山はこ難しい話をしている
が、2級は手許商品区分法の上
3つで充分じゃきに
でも、1級の方は原価のBOX
の意味しっかり確認するぜよ



2. 割賦販売

「ウルトラ肩こり解消機」を購入したいと思っている顧客がいます。
でも 300,000 円もするので・・・あなたに分割払いを申し出てきました。

「カードは持っていないんですか？」
「カードは嫌いじゃ。現金払いが一番固い」
「だったら今回も現金にしたらいいいのでは・・・」
「うっ！！」



カードは嫌いじゃ

こんなお客さんもいますよね・・・

でも、5回払いを条件に販売しました。1回あたりは 60,000 円です。
当社の仕入価格は 200,000 円です

後払いを5か月も・・・少し（かなり）不安ですね。売上割引を使いたいくらいです。
会計処理の方法は3種類あります。2級ではあまり問われませんが、未実現利益控除法と対照勘定法を確認しておきましょう。

その前に、この図を

3回収収した後に決算を迎えたとします。

	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目
原価	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000
利益	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000

<販売基準>

回収に自信のある方は、ぜひこの方法を！

200,000 円で掛け仕入れ	仕入 200,000 / 買掛金 200,000
300,000 円を分割払いで販売した	割賦売掛金 300,000 / 割賦売上 300,000
1 回目の現金回収 60,000 円	現金 60,000 / 割賦売掛金 60,000
2 回目の現金回収 60,000 円	現金 60,000 / 割賦売掛金 60,000
3 回目の現金回収 60,000 円	現金 60,000 / 割賦売掛金 60,000
決算	

確実に回収できる自信がない方は、次のどちらか

<回収基準：未実現利益控除法>（ほとんど出題されません）

200,000 円で掛け仕入れ	仕入 200,000 / 買掛金 200,000
300,000 円を分割払いで販売した	割賦売掛金 300,000 / 割賦売上 300,000
1 回目の現金回収 60,000 円	現金 60,000 / 割賦売掛金 60,000
2 回目の現金回収 60,000 円	現金 60,000 / 割賦売掛金 60,000
3 回目の現金回収 60,000 円	現金 60,000 / 割賦売掛金 60,000
決算	繰延割賦売上利益控除 40,000 / 繰延割賦売上利益 40,000

P / L の最後の利益をイメージして下さい

売上高 300,000
仕入高 200,000
利益控除 40,000
売上総利益 60,000



<回収基準：対照勘定法>

200,000 円で掛け仕入れ	仕入 200,000 / 買掛金 200,000
300,000 円を分割払いで販売した	割賦販売契約 300,000 / 割賦仮売上 300,000
1 回目の現金回収 60,000 円	現金 60,000 / 割賦売上 60,000 割賦仮売上 60,000 / 割賦販売契約 60,000
2 回目の現金回収 60,000 円	現金 60,000 / 割賦売上 60,000 割賦仮売上 60,000 / 割賦販売契約 60,000
3 回目の現金回収 60,000 円	現金 60,000 / 割賦売上 60,000 割賦仮売上 60,000 / 割賦販売契約 60,000
決算	割賦商品 80,000 / 仕入 80,000

P / L の最後の利益のイメージ

割賦売上高 180,000
売上原価
仕入高 200,000
期末商品 80,000 120,000
売上総利益 60,000

未実現利益整理法を利益の控除と考えると、対照勘定法は原価の繰延といえます。



●50歳代で難関資格4冠王を目指す！！

日商簿記1級試験のチャレンジは、第122回の記念受験を皮切りに、直前学習2か月で臨んだ125回。この2回は合格できる力が全くなかったため、仕方がないといえる結果でした。

そして、たっぷり学習して臨んだ126回。菊花薫る秋の陣。

商業簿記・会計学は50点満点の40点の手応え。(80%)

工業簿記・原価計算では、工業簿記は、得意の直接原価計算。これは30分でいけると確信。原価計算は資料が多く、これを足切り(25点満点の10点未満)にするとマズイと考え、原価計算からスタート。1時間たっても完成せず焦る。そして得意の直接原価計算も焦って自滅。大ショックの敗退でした。

128回は仕事が忙しくスルー！そして迎えた129回秋の陣。仕事が忙しく準備万端とはいかなかったが、基本的な論点はしっかり押さえました。

商業簿記・会計学はやはり50点満点の40点の手応え。

工業簿記がはじまって問題を見ると膨大な資料。でも想定内。

あわてず約10分間、どこに配点があるか？どの問題には手を付けないかをじっくり設計。工業簿記は足切り逃れの12点で良い。原価計算で20点稼ぐ！！

当日の専門学校の予想配点をベースに自己採点すると、ことごとく68点くらい。でも、設計通りに処理したので合格を確信はしていました。

結果は商業簿記15点会計学25点(満点)、工業簿記11点、原価計算21点で72点のギリギリ合格。

何が言いたいかわかるでしょうか？試験は知識も大切、応用力も大切、運も大切。

でも、もっと大切なのは当日の対応能力です。

現役の税理士の知り合い10人が「日商簿記1級に通る自信はない」といってくれました。

今の私の目標は、「税理士」「公認会計士」「中小企業診断士」「司法書士」です。

別に資格マニアではありません。(中小企業診断士はH25年に合格しました)

国の予算を使つての職業訓練を中心に事業を行う身として、「色々な資格にチャレンジしている受講生からの相談に応えるためには、自分が本気でその試験にチャレンジしなければ無責任な事はいえない」というつもりで日々の学習を仕事として続けています。

Blogで実況中継しています。よろしければご覧下さい。

http://blogs.yahoo.co.jp/case_method



講師横山の著書
「弥生検定攻略テキスト」
コラムより抜粋